



金属加工科

金属加工に必要な各種溶接施工、CADによる作図、等に必要な知識と技能を習得し、戦力となる技能者を目指します。

▶訓練期間中に取得できる資格

作業員として取得しなければならない資格	・ガス溶接技能講習
	・アーク溶接特別教育
	・研削といし取替試運転特別教育
	・クレーン操作特別教育
技能のレベルを証明する資格	・溶接技能者評価試験(手溶接)
	・ // (半自動溶接)
	・ // (ステンレス溶接)

▶応募から入校まで

応募資格	公共職業安定所（ハローワーク）に求職の申込をされている方で、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を受けられる方が対象です。
募集人数	定員10名（選考結果により、合格者数が定員を上回る場合や、下回る場合があります。） 女性入校枠あり
応募方法	お住まいの市町村を管轄する公共職業安定所へ所定の入校願書（写真（縦3cm×横2.4cm）1枚貼付）を募集期間内に提出してください。なお、提出された入校願書はお返しできない場合があります。 ※入校願書は公共職業安定所で配付しています。 ※入校願書を提出後に辞退される場合は、提出された公共職業安定所に申し出てください。
募集期間	平成30年2月1日（木）～3月6日（火）
選考日時	平成30年3月12日（月） 9:30～（受付 9:00～9:30）
選考場所	当学院セミナー室（裏面の地図を参照してください。）係員が誘導します。 ※公共交通機関（富山地方鉄道等）を利用してください。
選考方法	適性検査及び面接を行います。※ 選考に係る連絡はしません ので、入校願書を提出された方は下記場所に集合の上、選考を受けてください。（筆記具（鉛筆2～3本）を持参してください。）
合格発表	平成30年3月16日（金） 9:00 当学院の正面玄関とホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ※ 合格者のみ、本人宛に郵便で通知します 。電話、メール等でのお問合せには、お答えできません。
訓練内容の説明	訓練説明会（施設見学と訓練内容等について説明します。） 日時：平成30年2月27日（火）13:40～16:00（予定）場所：当学院金属加工科実習場 定員：10名程度（先着順・申し込みは公共職業安定所です。詳しくは別チラシをご覧ください。）
その他	乳幼児の保護者で一定の条件を満たす者は、訓練期間中、託児サービスを利用できます。

▶入校から修了まで





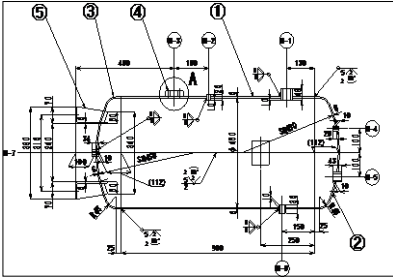


訓練期間	平成30年4月11日（水）～平成31年3月20日（水） 8:50～16:10 ※土・日曜日、祝日を除きます。※夏季休業、冬季休業があります。
受講料	受講料は無料ですが、教科書、作業服等の諸経費約5万円が必要です。また、“職業訓練生総合保険”の加入料（任意）、入校時の健康診断料（診断書含む）、各種資格受験料は自己負担となります。
就職支援	就職活動の進め方、履歴書・職務経歴書の作成方法、面接時のマナー等についての指導、各種求人情報の提供（ハローワーク求人を含む）などの就職支援をします。

＜お問い合わせ先＞

県立職業能力開発校
富山県技術専門学院

〒930-0916 富山市向新庄町1-14-48
TEL 076-451-3504 / FAX 076-451-8842
<http://www.gisen-toyama.ac.jp/>

▶主な訓練内容と作業風景

<p>酸素・アセチレンガスを使用してガス溶接作業を行います。貯金箱等の作成をします。 (ガス溶接技能)</p>		<p>交流アーク溶接機を使用してアーク溶接作業を行います。台車・棚等の作成をします。 (手溶接技能)</p>	
<p>半自動溶接機を使用して炭酸ガスアーク溶接を行います。各企業での溶接の主流を占めます。 (半自動溶接技能)</p>		<p>ティグ溶接機を使用してステンレスの溶接を行います。付加価値の高い溶接法です。 (ティグ溶接技能)</p>	
<p>図面の読み書きからCADによる図面の作成まで行います。 (図面作成技能)</p>		<p>ボール盤等、各種汎用機械の簡単な操作を行います。 (機械操作技能)</p>	
<p>金のこ、やすり、タップ、ダイス等の手工具の技術を習得します。 (手仕上げ技能)</p>		<p>県内の企業で実習を行い、技能を向上させ就職の機会を増やします。 (企業派遣実習)</p>	